

雪原を駆ける犬ぞり人気上昇中



一体感とスピード感 群馬で再ブレーク!

ウインタースポーツシーズン到来! 犬と楽しむドッグスキー。国内最大規模の犬ぞりイベントや本格的な体験アクティビティーが行われるなど、知る人ぞ知る「犬ぞり」の聖地だ。犬が喜び勇んで雪原を力いっぱい駆け抜ける庄菴の光景は、愛好家ならずとも一見の価値あり。今週は、全国ファンから注目されている本県犬ぞり事情を紹介する。(野崎律子)

朝日ぐんま

朝日新聞姉妹紙



発行 朝日ぐんま

027-221-1435

<http://www.asahigunma.com>
E-mail office@asahigunma.com

編集室 企画室

朝日フォトコン事務局

T371-0805

群馬県前橋市南町4-37-8
シャトレ南1階

FAX 027-221-1768

朝日新聞東京本社

T104-8011

東京都中央区築地5-3-2

03-3545-0131

朝日新聞社前橋総局

T371-0026

前橋市大手町2-4-9

027-221-1101

群馬県朝日会

T371-0805

前橋市南町4-37-8

027-221-5765

テレビ朝日前橋支局

T371-0023

前橋市本町1丁目10-5



①犬ぞりレースで疾走する犬達(前橋)
②スキーキーをはいた人を引くスキージョーリング(水上高原スキー・リゾート)
③専門家の丁寧な指導で本格的な犬ぞり体験を楽しむ(水上高原スキー・リゾート)

内最大規模イベント開催 「ドッグスポーツの王様」と呼ばれる犬ぞりレース。今冬も、県内では国内最大規模の2つのイベントが開かれる。2月4、5日、前橋の赤城山自粛牧場で行われる「前橋ホワイトフェスティバル(以下MWF)」(同実行委主催)は、「赤城山雪まつり」の協賛イベントで、昨年に続き2回目。首都圏からアクセスの良い前橋での初開催が話題を呼んだ。昨年は、全国から約150チーム・約300頭の犬が出場、約1000人の観覧客が訪れた。今年も同様の盛り上がりが予想される。

一方、今年で7回目を迎える



大迫力の本格犬ぞり体験も 12年1月から水上高原スキー・リゾート内専用コースで行われている「犬ぞり体験」は、5頭以上の犬が引くそりに乗り、片道約2キロの専用コースを駆け抜けれる人気のアクティビティだ。毎年100人以上が来場。国内のみならず海外から訪れる人もいる。同リゾート企画室の北山路加さんは、「本州随一の

2022(2)へ。

群馬でブーム再燃

レースや観光アトラクションとして親しまれている犬ぞり。人の乗るそりを人が引き、ゴルするまでのタイムを競うスポーツで、オリンピック正式種目として認知を促す動きもある。日本では80~90年代、映画「南極物語」(83年)や漫画「動物のお医者さん」(87~93年)の影響で北海道を中心にブームが起こったものの、愛好家は徐々に減少。しかし近年、犬ぞりの第一人者で世界的なドッグスポーツプレイヤーの平井寧さん(60)(昭和村)らの活動により、群馬を中心、「犬ぞり熱」に再び火がついた。

両大会では、犬の頭数や走行距離などにより複数の競技種目を設定。そりではなくスキーをはいた人を引く「スキージョーリング」では、人も雪原を蹴つて良タイムを狙う。ハスキーライドのような小型犬トイプードルの大型犬のみならず、

いずれの大会も入場無料で、白熱のレースが観覧できる。さらに、犬ぞり体験やディスクドッグ体験、雪上クライム大会など、ドッグスポーツの魅力が存分に味わえる参加型の無料イベントも盛りだくさん。初心者でも楽しめると好評だ。

犬ぞり体験は、スキーやスノボとは一味ちがう新しいウインタースポーツとして家族連れを中心に入ります。犬との触れ合いや、自然との一体感を楽しんで」と呼びかける。

犬ぞりの魅力は、大自然の中を疾走するスピード感と、犬との信頼関係を高め合える点。平井さんの次男で、ディスクドッグや犬ぞりのトッププレイヤーとして活躍中の俊介さん(28)(昭和村)は、「そりを引く犬たちは全身を躍動させ、心から喜んで走ります。番犬や愛玩動物としても出場できる。

犬ぞりを、新しいドッグライフとして提案したい。犬と喜びを共有できるドッグスポーツの魅

力をぜひ体感して」と熱く語る。なお、各レースへの参加は要りの顔とは別の表情に出合える

犬ぞりを、新しいドッグライフとして提案したい。犬と喜びを

共有できるドッグスポーツの魅

力をぜひ体感して」と熱く語る。

なお、各レースへの参加は要りの顔とは別の表情に出合える

犬ぞりを、新しいドッグライフとして提案したい。犬と喜びを

共有できるドッグスポーツの魅

力をぜひ体感して」と熱く語る。

なお、各レースへの参加は要りの顔とは別の表情に出合える